

家庭でできる環境保全

Eco Lab Ichihara (エコ・ラボ・イチハラ)

観察や実験を通して、親子などで楽しく環境について学べる『Eco Lab Ichihara (エコ・ラボ・イチハラ)』が環境監視センターで開催されました。今年度は3講座を実施。8月14日には『天ぷら油の変身!』をテーマに使用済みの天ぷら油からキャンドルを作り、リサイクルについて学びました。



色を重ねてカラフルに (下は完成品)

参加者はキャンドルに色や匂いをつけるため、好きな色のクレヨンやお気に入りのアロマオイルを油に入れてオリジナルのキャンドルを作りました。松山新くん(五井)は「油の固まり具合が難しかったけれど、うまく作れてうれしい。家でもまた作ってみたい」と笑顔で話してくれました。



2,500 発の大輪が夜空に 高滝ダム市民花火大会



色鮮やかに花開きました

思議な感じ」と眺める姿も見られました。

8月14日、高滝湖畔で『高滝ダム市民花火大会』が行われました。

当日は、約6万3000人が湖畔に訪れ、打ち上げ音が『ドーン』と響き渡る中、「大きい」「きれいだなあ」と歓声を上げました。

今回は、9月に開幕する『ゆめ半島千葉国体』の炬火を花火の火種に使用。記念花火や特大のスターメイン、笑顔やコスモスなどをデザインした花火に生まれ変わり、夜空を彩りました。さざ波が立つ湖面にも花火がゆらり。「幻想的」「不思議な感じ」と眺める姿も見られました。

PHOTO セレクション

太陽光と風の力で自然乾燥 おいしいお米ができたよ



「2人で、休みながらゆっくり作業しています」

市原市は千葉県有数の米どころです。昨年の米の生産量は県内5位の15,000トン。今年も市内各地でおいしいお米がとれています。今では機械による強制乾燥が多い中、南部の朝生原地区では昔ながらの『おだげ』で稲を乾燥させていました。「竹を組み合わせて作った干し竿に刈り取った稲を束ねてつるし、自然乾燥させます。これをする事で、風味が増すんですよ」と語る賀曾利初夫さん・恵子さん夫妻。この地区でも『おだげ』は少なくなってきたそうです。「このお米を楽しみに待っている人がいるので、これからも頑張って続けたいですね」と大粒の汗の中に笑顔がこぼれていました。

地域の絆(きずな)が大切です 市総合防災訓練



簡易水防工法 (水害時に土のうの役割を果たす)

①水を入れたビニール袋を箱に入れ、②シートをかぶせて完成



消防団員の正しい応急手当をみんなで実践

市総合防災訓練が、9月4日に戸田小学校で、翌5日に姉崎東中学校を中央会場として、合計10カ所で行われ、約5,000人が参加しました。中央会場では、初期の浸水に対応できる『簡易水防工法』や『応急救護』などの訓練を実施。煙を充満させたビニールハウスの中を歩く『煙体験』では、体験者から「思ったよりも、煙で前が見えない。出口が見えなくて怖くなった」との声が聞かれました。

また自衛隊と消防レスキュー隊による倒壊家屋からの負傷者救出訓練なども行われました。

われら国体応援団⑥

公立・私立の幼稚園・小中学校
国体推進職員の皆さん



国体推進職員会議で取り組みについて話し合う

市内各公立・私立の幼稚園・小中学校には、国体推進職員が配置され、子どもたちと一緒におもてなしの花の育成や応援旗の作製、選手に贈る塗り絵や折り紙の作製など、授業などの一環として国体に関する取り組みを行っています。国体開催期間中は、各競技会場で、多くの子どもたちが、全国から集まる選手に熱い声援を送ります。

問合せ 国体推進課 ☎ 7111

Letter From Mobile • 132



ミラーさんが通う高校の試合

新学年のスタートとともに、多くの学生がワクワクするアメリカン・フットボールシーズンの開幕です。アメリカ南部では、大学対抗の試合が特に人気です。モバイル市のあるアラバマ州ではアラバマ大学とオーバーン大学が2強。アラバマ中の人たちがどちらかを応援し、この2チームが対戦するアイアンボウルの会場は熱気につつまれます。音楽隊やチアリーダー、熱狂的なファンなどがゲームを盛り上げ、誰もが夢中にならずにはられません。

(今回の執筆者は、平成20年度姉妹都市モバイル青年訪問団の一人、ブレイク・ミラーさんです)

問合せ 人権・国際交流課 ☎ 9826

ホームタウン通信

千葉ダービー開催!

63



J1昇格を目指し、みんなで応援しましょう!

9月19日(日)はフクダ電子アリーナで『ジェフユナイテッド市原・千葉 vs 柏レイソル』の千葉ダービーマッチが開催されます。J1昇格のためには負けられない一戦です。また試合開始前には9月25日から始まる『ゆめ半島千葉国体』のサッカー競技に出場する千葉県代表選手の壮行会が行われます。千葉県での国体開催は37年ぶりで、サッカー競技の会場は市原市です。千葉県代表選手にも熱い声援を。

問合せ スポーツ振興課 ☎ 9851